

5月  
5日

## 地域の宝 大きく健やかに !!



大きな声で早く泣いたら勝ちの「泣き相撲」

5月5日(土・こどもの日)、子どもたちの健やかな成長を願う「端午の節句」が、弥生のムラ・国東市歴史体験学習館で行われました。古くから満1歳の誕生祝として行われてきた「餅ふみ・餅かるい・物えらび」や、泣き声を競う「泣き相撲」が行われ、乳幼児約60人が参加しました。

会場ではインストラクターの指導による勾玉づくりや火おこし体験、石窯ピザの無料配布が行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。

## タイからの留学生 国東を満喫

4月  
26日

4月26日(木)、ライオンズクラブの交換留学生として、タイから国東市を訪れていたチョクシリサウッド・タカッチャイさんが市役所を訪れました。

タカッチャイさんは、4月18日から5月1日まで、同クラブの後藤博正さん(国東町小原)方にホームステイしながら観光や交流を行いました。

小原地区の健やかサロンでは、地区の皆さんがラジオ体操とちよるちよる体操を教え、タカッチャイさんはタイ式ボクシングの体操を教えるなど交流を楽しみました。ほかにも、国東高校や文殊仙寺、両子寺、別府や山香の温泉などを訪れ、日本の文化に触れました。



(左から) 平川和秀会長、三河明史市長、タカッチャイさん、後藤さん

4月  
21・22日

## シイタケで漬物名人



(左から) 山下さん、吉本さん、定宗壮平・黒津之庄店長

4月21日(土)・22日(日)の2日間、道の駅くにさき・黒津之庄で、国東の名人を決める「第1回六郷満山名人大会・漬物名人大会」が行われました。

大会は、道の駅を訪れた方が出品された漬物を試食して、投票で順位を決定するという方法で行われました。投票総数286票の中から、国東町中田の吉本とも子さんの「シイタケのからし漬け」が27票を獲得して第1位に、2位に国東町見地の山下恵美子さんの「瓜の粕漬け」、3位は吉本さんの「はりはり漬け」が選ばれました。

## 地道な活動に光

5月  
14日

地域での声かけを通じて母子や高齢者の健康づくりを推進している武蔵町愛育会で長年活動している岡崎ツヨ子さん(武蔵町糸原)が、4月18日に東京都で行われた「第44回愛育班員全国大会」で恩賜財団母子愛育会会長表彰を受賞しました。

岡崎さんは糸原地区愛育班班長を2年間、武蔵町愛育会会長を8年間務めました。その間、健康づくりに関する話題などを掲載した「愛育会だより」の発行を町全体に広げ、愛育会だよりを活用した声かけ訪問活動を積極的に展開してきました。

5月14日(月)、市役所を訪れた岡崎さんは「皆さんの協力ですばらしい賞をいただきました。今後も会員として活動していきます」と、三河明史市長に受賞を報告しました。

